

2017 年

機械安全エンジニア (MSE) 資格制度

能力審査試験 受験要項

機械安全エンジニア能力審査試験のご案内を申し上げます。

2017 年は機械安全エンジニア A (MSE A) と機械安全エンジニア D (MSE D) の要員認証のための能力審査試験を行います。(注) 機械安全エンジニア (MSE) は、A・B・C・D・S の 5 階層に区分されています。

1. 受験資格

【機械安全エンジニア A (MSE A)】

受験資格は 5 年以上の機械安全に関する実務経験があり、①～④のいずれかを満たす方です。

- ① (一社) 安全技術普及会の指定講習 12 講座を受講し修了した方
- ② 日本認証(株)セーフティアセッサ(SA) 認証を取得された方
- ③ 日本認証(株)セーフティサブアセッサ(SSA) 認証を取得された方で応用 6 講座を受講し修了した方
- ④ 上記いずれにも該当しないが企業、団体、大学、研究機関などで機械安全に関わる業務に従事し、指定 12 講座を受講したと同等の能力があると認められた方(勤務先、上長あるいは団体等の確認書と活動実績報告書を安全技術普及会に提出してください。安全技術普及会で判断させていただきます。)

【機械安全エンジニア D (MSE D)】

受験資格は 2 年以上の機械安全に関する実務経験があり、①～④のいずれかを満たす方です。

- ① 安全技術普及会の指定講習 7 講座を受講し修了した方
- ② 日本認証(株)セーフティアセッサ(SA) 認証を取得された方
- ③ 日本認証(株)セーフティサブアセッサ(SSA) 認証を取得された方
- ④ 上記いずれにも該当しないが企業、団体、大学、研究機関で機械安全に関わる業務に従事し、指定 7 講座を受講したと同等の能力があると認められた方(勤務先、上長あるいは団体等の確認書と活動実績報告書を安全技術普及会に提出してください。安全技術普及会で判断させていただきます。)

2. 試験日と会場

- 1) 試験日 2017 年 12 月 13 日(水) 9:30~17:30 (受付は 9:00 より開始)
(試験開始して 30 分経過しますと入室は出来ません。10:00 です。)

機械安全エンジニア A (MSE A) の口述試験は 2018 年 2 月 8 日、9 日のいずれ指定日に行います。

- 2) 試験会場 きゅりあん(品川区立総合区民会館)7 階イベントホール(JR 東、大井町駅前)
東京都品川区東大井 5-18-1

3. 試験の内容

3. 1 機械安全エンジニア A (MSE A)

試験 1 (60 分間) 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
以下の 2 講座を中心に出題

1. 国内機械安全関連法と技術者倫理
3. 基本安全規格 (ISO12100) に基づく安全構築技術

試験 2 (60 分間) 機械安全

以下の全 10 講座を中心に出題

1. 国内機械安全関連法と技術者倫理
2. 安全基礎工学
3. 基本安全規格 (ISO12100) に基づく安全構築技術
4. ガードとインタロックの構築技術
5. 機械リスク低減方策技術
6. 基礎電気/制御安全技術
7. 安全コンポーネントの構成原理とその適用
10. 災害事例の安全性査定
11. リスクアセスメントの実践技術 (1)
12. リスクアセスメントの実践技術 (2)

試験 3 (60 分間) 電気安全・制御安全

以下の 4 講座を中心に出題

3. 基本安全規格 (ISO12100) に基づく安全構築技術
6. 基礎電気/制御安全技術
8. 電気安全技術
9. 制御安全技術

試験 4 (210 分間) リスクアセスメント・リスク低減の実践

ビデオ映像を見て危険源の同定からリスク分析・リスク評価と保護方策の策定及び策定した保護方策の妥当性確認までの報告書作成。指定のワークシートにリスクアセスメント、リスク低減に関する作業を記述し、妥当性確認までをおこなうことで、12 講座の理解度と応用力全般についての実践的総合評価を行う。

危険源の同定

リスク分析

リスク評価

保護方策の策定

妥当性の確認

残留リスク

妥当性確認に関する証明資料の作成

口述試験 (約 20 分間)

機械安全エンジニア A (MSE A) の能力審査筆記試験に合格されると口述試験があります。(筆記試験合格者に合格通知時にご案内いたします。)

3. 2 機械安全エンジニア D (MSE D)

試験 1 (60 分間) 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
以下の 2 講座を中心に出題

1. 国内機械安全関連法と技術者倫理
3. 基本安全規格 (ISO12100) に基づく安全構築技術

試験 2 (60 分間) 機械安全

以下の 7 講座を中心に出題

1. 国内機械安全関連法と技術者倫理
3. 基本安全規格 (ISO12100) に基づく安全構築技術
4. ガードとインタロックの構築技術
6. 基礎電気/制御安全技術
7. 安全コンポーネントの構成原理とその適用
10. 災害事例の安全性査定
11. リスクアセスメントの実践技術 (1)

(試験 3)

(ありません)

試験 4 (120 分間) リスクアセスメントの実践

ビデオ映像を見て危険源の同定からリスク分析・リスク評価までの報告書作成。指定のワークシートにリスクアセスメントに関する作業を記述することで、7 講座の理解度と応用力全般についての実践的総合評価を行う。

危険源の同定

リスク分析

リスク評価

3. 3 合否の基準

能力審査試験の合否は、試験 1、試験 2、試験 3 (MSE A のみ) 及び試験 4 のそれぞれの試験に合格することです。試験全体の総得点のみではありません。科目合格した科目は、2 年間 (翌年とその次年) の試験では受験免除になります。

(注) 機械安全エンジニア A は、能力審査筆記試験に合格すると口述試験 (2 月 8, 9 日実施) を受けていただき、最終合否判断をいたします。(別途合格通知と合わせてご案内いたします。)

4. 試験の申込みから合格発表まで

1) 申込み

受験申込書に必要事項を記入し 12 月 1 日 (金) (当日消印有効) までに郵送で事務局へお申込みしてください。

2) 受験費用

¥21,600 (税込) : 機械安全エンジニア A・B・C・D・S 共通

振込先 三菱東京UFJ銀行 大井支店 普通預金 口座番号 0230270

口座名 一般社団法人 安全技術普及会

カナ シヤ) アンゼンギジュツフキュウカイ

12/1(金)までにお振込みください。

(機械安全エンジニア A (MSE A) の筆記試験合格後の口述試験料も含まれています。)

3) 試験当日の持参品

① 受験票

② 筆記用具・電卓

③ テキスト、規格書、手書きノートは持ち込みが出来ます。(試験中の参照を許可します)

注) 詳細は、「能力評価試験(注意点とお願い)」を確認ください。

4) 受験票

受験票は申込到着後、受験番号を記載の上、郵送にて返送致します。

5) 合否の通知

2017 年 12 月 28 日 (木) (予定) に、ご指定の宛先に郵送します。試験の結果は、合格、科目合格を問わず受験された皆様にお知らせします。

5. 試験の時間割

5. 1 機械安全エンジニア A (MSE A)

時 間		内 容
9 : 20 ~ 9 : 30	(10)	オリエンテーション
9 : 40 ~ 10 : 40	(60)	試験 1 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
10 : 50 ~ 11 : 50	(60)	試験 2 機械安全
12 : 00 ~ 13 : 00	(60)	試験 3 電気、制御安全
13 : 00 ~ 14 : 00	(60)	昼食・休憩
14 : 00 ~ 14 : 30	(30)	試験 4 オリエンテーションとビデオ映像の内容説明
14 : 30 ~ 17 : 30	(180)	ビデオ映像によるリスクアセスメント、リスク低減の実践

口述試験は 2018 年 2 月 8、9 日のいずれか指定日に行います。

5. 2 機械安全エンジニア D (MSE-D)

時 間		内 容
9 : 20 ~ 9 : 30	(10)	オリエンテーション
9 : 40 ~ 10 : 40	(60)	試験 1 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
10 : 50 ~ 11 : 50	(60)	試験 2 機械安全
11 : 50 ~ 14 : 00	(130)	昼食・休憩
14 : 00 ~ 14 : 30	(30)	試験 4 オリエンテーションとビデオ映像の内容説明
14 : 30 ~ 16 : 00	(90)	ビデオ映像によるリスクアセスメントの実践

以上